

# 2016 海外研修通信

No. 20 2017.3.2  
諏訪清陵高等学校  
SR係

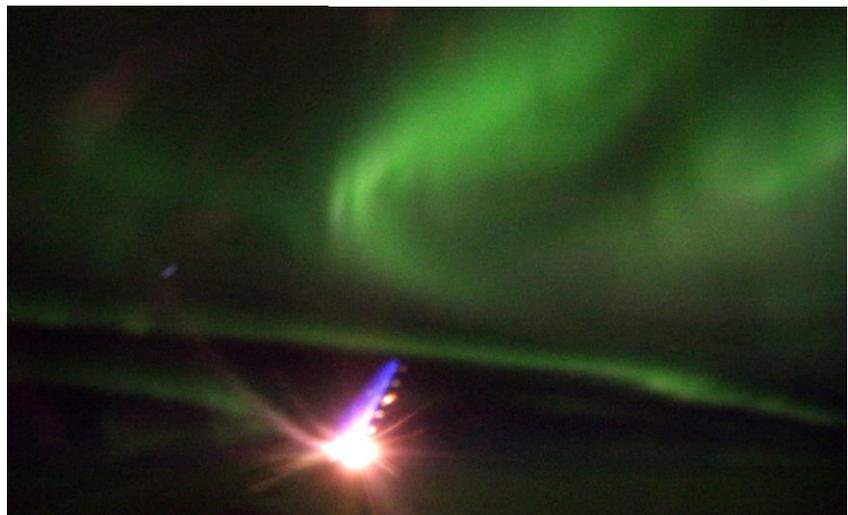
アラスカは-37°C、ボーイング・マイクロソフト・シアトル市内研修



左上、右上、中右はボーイング社エベレット工場のfuture of flightにて、中左はマイクロソフト本社前 by ushiyama



中左は厳寒のフェアバンクス市内、下左と下右は機内からのオーロラ (by Yamaoka)



現地時間3月1日はシアトルでは世界最大の航空宇宙企業ボーイング社のエベレット工場を訪問しました。「ボーイングでかかったです！迫力が凄かったです！」とのメールが届きました（構内は撮影禁止のため写真なし）。

次の目的地フェアバンクスへ向かう途中飛行機機内からオーロラが見えたようです（山岡先生の写真）。美しい緑色の光が大空にうごめく様子が見えたそうです。

目的地フェアバンクスは早朝天気予報通り-37°Cの厳しい寒さでしたが、オーロラはフェアバンクス空港や滞在先のホテルの上空にも観察出来るほどの強度のもので、緑色に赤色が加わった美しいものでした。生徒からは「移動中のバスや飛行機の中からオーロラ見えました！」「オーロラけっこうはっきり見えて感動しました！」との感動の声が届いています。本番の観測はこれからです。予報によれば、高速太陽風がやって来ているそうです。

3月2日から（日本時間3月3日）はアラスカ大学での英語での地球科学の講義受講と私達の課題研究の発表をします。